※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１８

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	３単位	１年次	MY WAY English Communication Ⅰ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠは、英語を「話す」、「書く」、「聞く」、「読む」の４技能を身につける授業です。そのため、授業に積極的に参加・活動し、英語に親しみましょう。その結果、高校英語のまとめになり、英語が使えることが実感できるよう一緒に学んでいきましょう。

・授業中に実際、英語の４技能を使用する中で、どのように語彙や文法が使われているかと意識し、自分でも使えるようになることを目標に学習を進めていきましょう。

・音読、ペアワーク、暗唱等は実際に声に出して英語を学習する大切な練習です。聞いている人に「伝わった」と思えるようにはっきり音に出して学習していきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を聞いて理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を読んで理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson 1 Proverbs Around the World Lesson 2 Iwago Mitsuaki – An Animal Photographer	聞くこと	a: 相づちや理由を述べる表現に注意して対話を聞き取ることができる。 b: ことわざや図書室に飾る写真についてワークシートを参考にして聞き取っている。 c: 対話の概要や要点を主体的に聞き取って捉えようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 時制・助動詞・受け身に留意して内容を読み取ることができる。 b: ことわざや岩合光昭さんの生き方について理解を深めるためにレクチャーやインタヴューを読み取り概要や要点を把握している。 c: 内容の理解を深めるためにレクチャーやインタヴューを主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: ことわざや写真の選択についてグループで話し合った内容を報告することができる。 b: グループで話し合った内容を基に基本的な語句や文を用いて情報や考えを発表して伝えている。 c: グループで話し合った内容を基に基本的な語句や文を用いて情報や考えを発表して伝えようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 時制・SVO・助動詞・受け身に関する事項を理解している。 b: ことわざや野生動物保護について読んで得られた情報などを参考にしながら簡潔に伝えている。 c: ことわざや野生動物保護について読んで得られた情報などを参考にしながら簡潔に伝えようとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 Sending Canned Mackerel to Space Lesson 4 Messages from Winnie-the-Pooh	聞くこと	a: 宇宙食や「クマのプーさん」について相手の理解を確かめたり意見を尋ねたりする表現に注意して対話を聞き取ることができる。 b:宇宙食として食べたいものや紹介したい日本の物語についてワークシートを参考にして聞き取っている。 c: 宇宙食として食べたいものや紹介したい日本の物語についてワークシートを参考にして主体的に聞き取って捉えようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 高校生による宇宙食開発の経緯や「クマのプーさん」について内容を読み取ることができる。 b: 高校生による宇宙食開発の経緯についての新聞記事や「クマのプーさん」のメッセージ等を読み取り概要や要点を把握している。	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

			c: 高校生による宇宙食開発の経緯についての新聞記事や「クマのプーさん」の物語の文脈からメッセージ等を主体的に読み取り概要や要点を把握しようとしている。	
		話すこと（やり取り）	a: 相手の意見を確かめたり意見を尋ねたりする表現を身に付けて円滑に意見を交換できる。 b: 宇宙食として食べたいものや紹介したい日本の物語について基本的な語句や文を用いてやり取りしている。 c: 宇宙食として食べたいものや紹介したい日本の物語について基本的な語句や文を用いて主体的にやり取りしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 動名詞・不定詞・完了形に関する事項を理解している。 b:新しい食べ物や物語のキャラクターについて読んで得られた情報などを活用しながら理由や根拠とともに伝えている。 c: 新しい食べ物や物語のキャラクターについて読んで得られた情報などを活用しながら理由や根拠とともに主体的に伝えようとしている。	定期考査（ライティング）
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Endangered Languages Lesson 6 A Wheelchair Traveler	聞くこと	a:言語の学習や日本の都市について主張したり理由を尋ねたりする表現に注意して対話を聞き取ることができる。 b:学びたい言語や勧めたい日本の都市についてワークシートを参考にして聞き取っている。 c: 学びたい言語や勧めたい日本の都市についてワークシートを参考にして主体的に聞き取って捉えようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:消滅の危機にある言語や世界旅行の経験について内容を読み取ることができる。 b: 消滅の危機にある言語や世界旅行の経験についてのインタヴューやブログを読み取り概要や要点を把握している。 c: 消滅の危機にある言語や世界旅行の経験についてのインタヴューやブログを主体的に読み取り概要や要点を把握しようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a:言語の学習や勧めたい日本の都市についてグループで話し合った内容を報告することができる。 b: グループで話し合った内容を基に基本的な語句や文を用いて情報や考えを発表して伝えている。 c: グループで話し合った内容を基に基本的な語句や文を用いて主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係代名詞・形式主語・分詞に関する事項を理解している。 b:絵文字や日本語が不自由な人への効果的な言葉遣いについて読んで得られた情報などを活用しながら理由や根拠・説明とともに伝えている。 c: 絵文字や日本語が不自由な人への効果的な言葉遣いについて読んで得られた情報などを活用しながら理由や根拠・説明とともに主体的に伝えようとしている。	定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 The Fugees Lesson 8 Avatar Robots	聞くこと	a:ボランティア活動に誘ったり、未来の技術・製品についてほめたりする表現に注意して対話を聞き取ることができる。 b:ボランティア活動や望ましい未来の技術・製品についてワークシートを参考にして聞き取っている。 c: ワークシートを参考にしてボランティア活動や望ましい未来の技術・製品について主体的に聞き取って捉えようとして聞き取っている。	リスニングテスト
		読むこと	a:難民の子どもたちへの支援や科学技術と製品について内容を読み取ることができる。 b:難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯や分身ロボットについてのレポートや科学雑誌の記事を読み取り概要や要点を把握している。 c: :難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯や分身ロボットについてのレポートや科学雑誌の記事を主体的に読み取り概要や要点を把握しようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a:相手を誘ったりほめたりする表現を身に付けて円滑に意見を交換できる。 b:ボランティア活動や望ましい未来の技術・製品について基本的な語句や文を用いて考えを伝えたり質問に答えたりしている。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

			c: ボランティア活動や望ましい未来の技術・製品について基本的な語句や文を用いて主体的に考えを伝えたり質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 関係副詞・比較・仮定法に関する事項を理解している。 b:オリンピックのあるべき姿や望ましいロボットのあり方について読んで得られた情報などを活用しながら自分の考えを伝えている。 c: オリンピックのあるべき姿や望ましいロボットのあり方について読んで得られた情報などを活用しながら主体的に自分の考えを伝えようとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Kadono Eiko and the Power of Imagination Lesson 10 SDGs-Sustainable Development Goals	聞くこと	a:暮らし方の選択や SDG s に関する問題について反対する表現や定型表現に注意して対話を聞き取ることができる。 b:高校卒業後の暮らし方や SDG s について概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にして聞き取って捉えている。 c: 高校卒業後の暮らし方や SDG s について概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にして主体的に聞き取って捉えようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:作家による講演や SDG s に関する問題について内容を読み取ることができる。 b:角野栄子さんの作品と想像力の関係や SDG s に関する様々な問題についての講演やプレゼンテーションを読み取り概要や要点を把握している。 c: 角野栄子さんの作品と想像力の関係や SDG s に関する様々な問題についての講演やプレゼンテーションを主体的に読み取り概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a:適切に反対する表現を身に付けて円滑に意見を交換できる。 b:高校卒業後の暮らし方や SDG s について基本的な語句や文を用いて考えを伝えたり質問に答えたりしている。 c: 高校卒業後の暮らし方や SDG s について基本的な語句や文を用いて主体的に考えを伝えたり質問に答えたりしようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a:反対する表現やプレゼンテーションに使われる定型表現の意味や働きを理解している。 b: 物語によって心を動かされた経験や SDG s に関する問題について意図を明確にしながら書いて伝えたり発表の原稿を書いたりしている。 c: 物語によって心を動かされた経験や SDG s に関する問題について意図を明確にしながら主体的に書いて伝えたり発表の原稿を書いたりしようとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度